

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社シジシージャパン	執行役員物流事業部長	永田 孝司	東京都	卸売り業	http://www.cgcyjapan.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言し

最終更新: 2019年5月7日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、

取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働

関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A	① 物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	② 予約受付システム導入	・トラックの予約受付システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。
3	A	③ パレチゼーション	JPRのレンタパレットを活用し、ドライバーの積込、荷降ろし作業時間を削減します。
4	E	④ モジュール化	PB商品の段ボールサイズをJPRパレットのサイズを基に開発することでパレットへ積み付け数の改善
PR欄			